

にゅーす でんくう 8月

写真の北はりまのサテライトはどこでしょう？

※ サテライトとは
北はりま田園空間博物館に登録されている見どころです。
まるとガイドやホームページに200あまり紹介されています。

応募してプレゼントを
当てよう！



レストランの裏、松林の中に
貸しコテージが9棟もある



今年の初夏にリニューアルオープン。多可町北播磨余暇村公園
の入り口から100Mほど歩くと、右手に見えてきます。階段と
スロープがあり、レストランまで行くと「よう、きちゃったな」
と笑顔のスタッフが迎えてくれます。

レストランの中はとっても明るく
テラスから余暇村公園の森が
目の前に

◆クイズに応募しよう！

答えと必要事項を明記して、ご応募ください。正解者の中からお1人に、
多可町の特産品詰め合わせ(2000円相当)をプレゼント！

【記入要項】 答え、氏名、お住まいの市町名、連絡先(☎又はメールアドレス)、広報紙にゅーすでんくうへのご意見・ご感想

【応募資格】 でんくう総合案内所まで当選賞品を1ヶ月以内に受取りに来館いただける方(代理可)

【締切り】 8/20必着。発表は当選者へ直接連絡します。

【応募方法】 ①ハガキ②メールまたは③直接でんくう総合案内所へ。案内カウンターに応募用紙があります。

【応募先】 ①〒677-0022 西脇市寺内517-1 北はりま田園空間博物館 にゅーすでんくうクイズ係

②メール: quiz@k-denku.com

★7月号のクイズの答えは3Pを見てね！





歴史好きが今話題の地をウォーキング

6(日) 日本一長い散歩道を歩こう 官兵衛ゆかりの地を訪ねて
参加者31名(スタッフ含む)

今にも雨が降りそうな曇り空、しっとりとした空気が流れる朝、**兵主神社**に集合。大阪からの参加者は「有岡城から来ました」と受付時に。なごやかな笑いがおこる。



参加者には顔馴染みも多く、「元気にしてた?」「お久しぶりやね」と会話も弾む。集合場所の駐車場では、スタート前から、官兵衛の話題で盛り上がり、早速神社を散策する人もあり、今回の参加者は、歴史好きの人が多く様子。

最初は、太閤腰掛石がある極楽寺へ。住職から「このような感じで

秀吉は腰を掛けたと思われますよ」との説明に、自らも同様に座る方も。庭先にはコゲラの巣もあり写真も見せていただく。

兵主神社を經由し休憩もはさみ、光福寺へ。ガイドの説明に熱心に耳を傾ける。蓬莱峠に向かう



途中、地元のおばあさんが道端におられ「峠通ってんか?」の間に、「はい」と参加者。しばし、おばあさんとの昔話で談笑。こういった出合いも、散歩道ならではの光景。

蓬莱峠を通り**瀧尾神社**を經由し、**荘厳寺**で昼食。昼食後は持仏堂内で、北播磨**黒田官兵衛生誕地**の会の方々の黒田家略系図や由来の説明を熱心に聞き、生誕地の会が製作されたDVDもよく売れていた様子。

その後、改修中の本堂・多宝塔を回るが、残念ながらこの頃から雨が落ち出し、滑らぬように坂道を降りる。キリシタン地蔵を經由し、黒田城址では黒田城下や官兵衛の説明だけでなく狼煙(のろし)などの説明もあり、楽しまれた様子。

降りて姥が懐で集合写真を撮影。雨脚が強まる中、JR本黒田駅に到着。電車を待つ数十分の間も官兵衛さんと次回紅葉の季節に開催予定の散歩道の話で盛り上がる。



次回開催時も「元気にしてた?」「お久しぶりやね」と会話が弾むことだろう。

もっと情報交換したいなあ

9(水) 「でんくう特産品部を盛り上げよう!」懇談会 34名出席

特産品納入者が交流する機会が今までになく、急な誘いにもかかわらず30名を超す出席者。小西池特産部長より、NPOと道の駅の関係などを簡単に説明。自己紹介後、岸本店長より納入やでんくうまつり協力をお願い。納入者から具体的な提案や希望を聞き、盛り上がってきたところで残念ながら時間。熱心な納入者のお陰で売り上げが維持できていることがよくわかった。



素敵なかごが手づくりできました!

20(日) 体験教室 竹細工教室 参加者25名



当日受付を断るほどの人気となった今回の体験教室。**足立工房**の協力(材料提供)で竹かご作り体験が行なわれた。

材料は割竹19本、竹で作った大小の輪2個、竹の筒1コのみ。この素材をきちんと用意すれば

、竹細工は9割方完成したも同然。後は組んで編み上げるだけ。

竹は乾燥すると割れやすいと説明を受け、各テーブルに1人のスタッフが待機。指導を受けながら慎重に横に13本、縦に6本の割竹を組み合わせ編んでいき、編み目を中心に寄せていく。この作業は固く詰めにくいので、参加者それぞれ大きさが違う。底を編み終わると水につけて竹を湿らせ、かごの形に曲げやすくする。

しばらくし、水からあげると13本の割竹の両端を竹の輪と筒の中に入れて持ち手の部分をつくる。最後に縦に並べた6本部分で縁の部分を編んで仕上げる。この作業も試行錯誤しながら、隣や周囲の人の作品を参考に...

ほとんどが女性だったので、作業をしながらのお話も楽しまれ「短時間で手作りの竹かごができてうれしい」「指先の運動になった」とできた作品に満足の様子だった。



7月号『どこのサテライト?クイズ』の答え 百有余年の伝統を今に受け継ぐ醸造元

足立醸造株式会社

多可町加美区西脇81-1 TEL/0795-35-0031 FAX/0795-35-0281

営業時間/8:30～18:00 定休/年始ほか不定休
<http://www.adachi-jozo.co.jp>

国道427号沿いに店舗と蔵を構える足立醸造は1889年創業。蔵の入り口で衛生管理のためシューズカバーと帽子を付け、足立社長の案内で内部へ。県産大豆など地産地消にこだわった醤油は学校給食や、一部のコンビニ弁当にも使用。石川県産有機認証大豆使用の有機醤油。海外向けには海外からオーガニックの原材料を仕入れ、ドイツなどヨーロッパへ販売もしている。新しい木桶は攪拌や入れ替えを機械でできるが、木桶からほんの少しずつの漏れがあり、5年程すれば止まるとか。米を洗うタンク、塩水を作るタンク、小麦を炒る機械、大豆を蒸煮する巨大な圧力釜を順に見学。醤油工程で一番大切な麴を作る機械はすべてコンピューター制御。「昔は手で握って湿度〇%と勘を頼りの職人技だったが、店を若い者に引き継いで行くためには、このような機械も必要と思った」と、社長。

工場のように見えるけど、原理は全く昔と変わっていない。社長の安全安心で、美味しい醤油を提供したいという熱い思いが随所に現れていた。

道をはさんだ店舗では、数々の醤油が並び、試食もしながら買い物かごへ。自宅用だけでなく贈り物にも喜んでいただけるはず。直営店でたくさんの商品からお選び下さい。

★蔵見学は春と秋のフェア時に一般の方にも機会があります。

★クイズ正解者へのプレゼントは1名様に多可町の特産品詰め合わせでした。

でんくう各部からのお知らせ

【総務部】

- ・でんくるのかわいいシールを公用車に貼りました。

【広報部】

- ・8月の情報コーナーショーケース展示はふるさと工房夢蔵です。
- ・HPリニューアルに向け準備を始めました。

【都市交流部】

- ・ボランティアガイド養成講座を10/17～11/21 毎週1回開催。受講料は全6回で1,000円、定員は30名、開催場所はでんくう総合案内所体験学習室及びマナビータです。詳細はチラシをご覧ください。
- ・バスツアー「紅葉の荘厳寺と官兵衛まつりと官兵衛弁当」を11/16(日)8時三宮発→西神中央→でんくう→黒田公民館(歩いて甲冑行列と一緒に荘厳寺へ)→昼食(官兵衛弁当:黒っこマザーズ)→姥が懐→兵主神社・極楽寺→でんくう→帰路、3,800円です。
- ・散歩道「竹谷山周辺を歩く」は11/30(日)で企画中。

【地域交流部】

- ・毎年恒例のでんくうまつりは9/14(日)10～15時半でんくう総合案内所と周辺で開催。今回は新たに播州つながりマーチが若者向けの出店をしてくれる予定。

【特産品部】

- ・道の駅HPを新規に立ち上げ、買い物・レストラン・近隣情報や施設案内など発信します。
- ・レジパート職員募集中。時給850円～、勤務時間14時～19時15分、週休2日、Excel・Wordのできる方。お気軽にお問い合わせ下さい。

【事務局】

- ・総合案内所東の軽食売店テナントを募集しています。冷凍庫、冷蔵庫、ガスコンロなど設備有、店舗面積約7㎡、テナント料6万円/月です。詳細は事務局大谷、岸本へ。



4mもある新しい杉樽の材料調達に一苦勞、結局吉野杉になった



コンピューター制御の製麴機



パイプラインで送られた原料もろみを絞る機械



店舗では醤油、味噌、酒他地元の特産品やオーガニック商品がずらり

2年前に建てられた新蔵



木桶で作るこだわりと、家族に食べさせたい安全で美味しい醤油を作りたいという熱い思いから現在の醤油造りに



200年の木桶は毎日手作業で攪拌



大豆を蒸煮する圧力釜

1 (金)~31(日) サテライトフォトコンテスト 応募作品受付!

でんくう総合案内所で応募受付
でんくうの登録サテライトで、1年以内に撮影した未発表作品。A4サイズに限定、組写真は不可。額装は当方で行います。応募作品の著作権及び著作権はでんくうに帰属します。人物作品の肖像権は、応募者があらかじめ了承を得てください。他、詳細はチラシをご覧ください。



3(日) ~10(日)

わくわく体験展示



2(土)・17(日) 体験教室 夏休み子どものための工作教室

場合：でんくう総合案内所体験学習室&特設テント
時間：13時~16時 参加費：200円
内容：木、竹、紙、布、ペットボトル牛乳パック、ストローなどを使った自由工作で、小学生向き
講師：でんくうスタッフ 定員30名 申込みは開催日の前日

31(日)北はりまを1日楽しむバスツアー

ひと足早いサツマイモ掘り体験

三宮8時発
おとな4,200円
小学生以下3,200円



9/14(日) でんくうまつり!!

8月のサテライトイベント & 地域情報

季刊紙「夏の見てみてガイド&イベントカレンダー」8月に掲載以外の情報です。詳細・最新情報はでんくうホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

日(曜日)	開始時間	イベント名	開催場所	内容	◆問合せ先TEL 市外局番は 0795 (開催地と違う場合の名前)
・	~ 15(金)	お中元キャンペーン	西脇市黒田庄町岡 JA みのり特産開発センター	大人気商品を特別価格で	◆28-5155
・	~ 27(水)	第10回全国公募西脇市サムホール大賞展募集	西脇市上比延町 岡之山美術館	展覧会期 11/16(日)~ 12/14(日)	◆23-6223
・	~ 31(日)	夏のスイーツフェア	西脇市西脇 西脇ロイヤルホテル	夏季限定 4種のデザートどれも¥500円(税別)	◆23-2000
・	~ 31(日)	古民家再生写真展「レジェンドに生命を古民家再生」	西脇市西脇 旧来住家住宅 月曜日休館	盆休み 8/11~15	◆22-5549
・	9/15(祝)	企画展「地球を形作る美しい鉱物」展	西脇市上比延町 にしわき経緯度地球科学館テラ・ドーム	夏休みは無休	◆23-2772
2(土)	13時半~	裂織(さきおり)体験教室	古布のコースターをつくろう♪	多可町中区東山 那珂ふれあい館	要予約 100円 ◆32-0685
3(日)	10~16時	科学の祭典2014北はりま会場	多可町中区茂利中央公民館	科学の面白さを体感させる実験や演示	◆27-0550 芳田保育園内
4(月)	17時半~	播州成田山夏まつり	西脇市小坂町 成田山法輪寺(通称 播州西脇成田山)	19時盆踊り、20時花火大会	◆22-3912
6(水)	13時	ワンポイント料理教室『野菜とフルーツの飾り切り』	西脇市西脇 西脇ロイヤルホテル	要予約 3,500円	◆23-7840
9(土)	13時半~	夏休み子どもミュージアム「モザイクアートで笑顔の花を咲かそう」	西脇市上比延町 西脇市岡之山美術館	要予約 300円	◆23-6223
14(木)	18時半~21時	キャンドルナイトイベント	多可町加美区轟 ラベンダーパーク多可	アロマキャンドルでライトアップ&ミニライブ	◆36-1616
16(土)	10時・13時~	の2回実施	夏休み宿題お助け企画万年カレンダーづくり	多可町中区 なか・やちよの森公園	要予約 500円 ◆30-0050
30(土)	ワンコインシネマ	〜クラシック名画⑩10時半~「カサブランカ」⑪12時半~「誰がために鐘は鳴る」	多可町中区 ベルディーホール	500円	◆32-1300
30(土)	9時半~16時	5つの材料からシンプル×ロハス せっけんを作ろう	西脇市寺内 でんくう総合案内所体験学習室	上山貴子さん 受付随時 500円	◆25-2370
30(土)	15時~	人形劇うみはぶくぶく	西脇市郷瀬町 マナビ-タ3F	親子ペア 500円 演出つげくわえ	◆080-1440-5167(月火木金) 西脇おやこ劇場



特定非営利活動法人

北はりま田園空間博物館*

NPO 法人北はりま田園空間博物館は 道の駅北はりまエコミュージアムの収益と、西脇市・多可町の支援を頂き活動しています。

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1
北はりま田園空間博物館(でんくう)総合案内所
(道の駅北はりまエコミュージアム)
◆9時~19時(11月~2月は18時閉館) 年末年始以外無休
TEL 0795-25-2370 FAX 0795-22-2123
URL <http://www.k-denku.com>
E-mail jk@k-denku.com